

取扱説明書

DAYTONA®

R78734①/③

*取り付ける前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

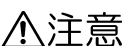
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

サドルバックサポート	適応車種	商品NO.
	YAMAHA SR400/500 (’78-’17)	78734 (クローム/左) 78735 (クローム/右)

この度はデイトナ「サドルバックサポート」をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また取り付け前に必ず商品の内容をお確かめください。
万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。

■ ご使用前に必ずご確認ください ■

本書では正しい取付、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。
取扱説明書内の指示や注意事項を守らずに使用した事による事故や損害については、当社は一切の責任を負いません。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

警告

 禁止	- この商品に、不用意に曲げ・切削・溶接等の加工を行なった場合、重大な事故につながる恐れがあります。商品には指定以外の加工を施さないでください。 - この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
 実施	- 作業は、車両を安定して支えられるスタンド等を用意して安全を確保したうえで行なってください。 - 商品を取り付ける際、使用する純正部品および車両各部に欠損・損傷がみられた場合はその部品の再使用を避け、新しい部品に交換してください。そのままご使用になれますと、重大な事故につながる恐れがあります。
 その他	走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。異常がある場合、直ちに車両の走行、または商品の使用を中止し、販売店にご相談ください。

注意

 実施	- 作業を行なう際は、その作業に適した工具を用意してから作業を行なってください。不適切な工具で作業を行なうと部品を破損したり、ケガをしたりする可能性があります。 - ボルト・ナット類の締め付けはトルクレンチを使用して、必ずそれぞれのサイズに合った規定の締め付けトルクで締め付けてください。 - 取り付け後約100km走行しましたら各部を点検し、ネジの増し締め確認を行なってください。その後は約500km毎に必ず点検を行なってください。 - 部品や車両にはエッジや突起がある場合があります。作業は手を保護して行なってください。
 法令違反	一般公道では、道路交通法に則した制限速度に準じた運行を行なってください。一般公道を制限速度を超える速度で走行した場合、ライダー自身が道路交通法（速度超過）によって罰せられます。
 その他	- この商品あるいはこの商品を取り付けたオートバイを第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。 - この商品は、予告なしに価格や仕様の変更をする場合があります。また、本文中で紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

□ 本商品の特徴 □

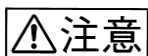
- 縦方向の長さが十分ある事でサドルバックとリアアックスルの干渉による擦り傷が極力軽減できます。
- リアサスより外側に出ている事でサドルバックとリアサスの干渉による擦り傷が極力軽減できます。
- スチール製、クロームメッキ仕上げ、左右の2タイプをご用意。

□ 商品内容 □

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	サドルバックサポート		1	②	六角穴付ボタンボルト	M8×25L	1

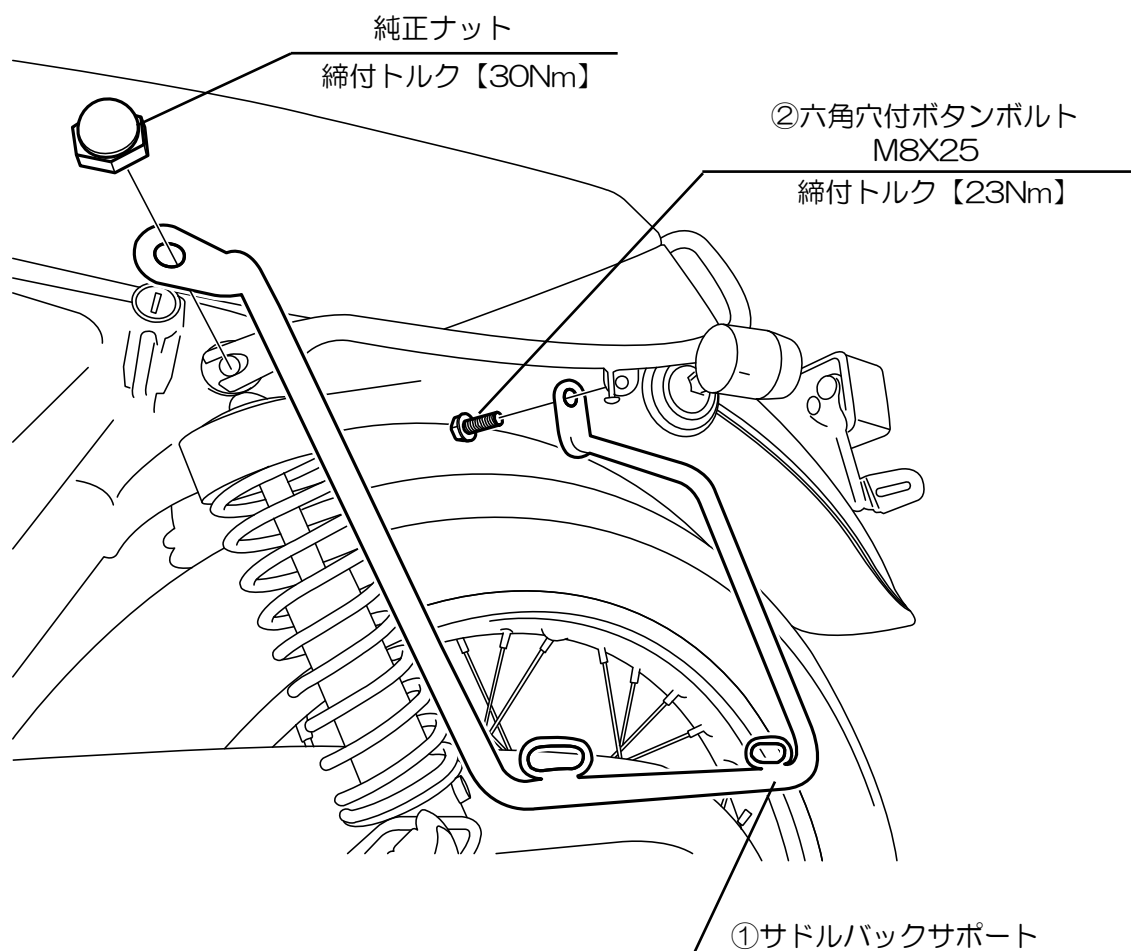
□ 取り付け方法 □

サドルバックサポートの取り付け


注意

メーカー発行のサービスマニュアルを参考にケガに注意して行なってください。
取り付けは左右同時に行わないでください。

1. 純正リアサスを固定している純正ナット（M10×1 コ）を取り外します。
2. 純正グラブバー後側を固定している純正ボルト（M8×15 1コ）を取り外します。
3. ①サドルバックサポートを 1.で取り外した純正ナットと②六角穴付ボタンボルト 8X25 を使用して仮締めします。
4. 記載の規定トルクにて、各ボルト・ナットを本締めします。
5. サドルバックをサドルバックの取扱説明書にしたがって①サドルバックサポートに取り付け、各部を確認して異常がなければ作業は終了です。



※上図は左側の取り付け図です。
左側も同じ要領で取り付け作業を行ってください

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで

この用紙は再生紙を使用しております。